



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011～2012年度 R.I.テーマ

2011.7～  
2012.6

RI会長  
カルヤン・バネルジー  
ガバナー  
立原 雅夫



R.I.第2570地区 第3グループ  
所沢東ロータリークラブ

# 週報

2012年5月10日号

## 第1065回 例会 PROGRAM

- 1 点鐘(会長)
- 2 国歌斉唱
- 3 ロータリーソング斉唱
- 4 四つのテスト
- 5 来賓紹介(副会長)
- 6 会長挨拶
- 7 幹事報告
- 8 出席報告
- 9 委員会報告
- 10 記念祝福
- 11 スマイルボックス
- 12 クラブ協議会

本日の記念祝福				
《会員誕生》藤永博				
出席報告				
月日	総数	出席	MU	%
5/10	37			
4/26	37	31		86.11
当番		プログラム		
本日	肥沼会員	クラブ協議会		
5/17(木)	斎藤修会員	卓話「結婚情報誌ゼクシー営業部様」		
5/24(木)	島田会員	卓話「福島県全私立幼稚園協会理事長 関章信様」		
5/31(木)	杉山会員	卓話「幕末の武州一揆佐藤芳子様」		

### 第1064回 例会 4月26日



記念祝福《入会記念》おめでとうございます。

【会長の時間 上園 俊樹】

本日は「国際ロータリーのテーマ」について述べてみたいと思います。ご存じのようにR IテーマはR I会長から毎年出されるメッセージで、その年度を通じて奉仕活動の方向づけとなるものです。ご承知のように本年度カルヤン・バネルジー会長のテーマは「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」でした。ロータリーの手続要覧には「会長のメッセージは特定の

プログラム或いはテーマその他の発表の形式を問わず当該年度におけるロータリーのプログラム遂行上、最大の重要性を持つものである。会長のメッセージは全てのロータリークラブとロータリアンに知らせ、理解させ効果的に実行されなければならない。」と明記されております。R Iテーマは、その年度に世界中のロータリアンがいつも気にかけて理解し、実行していかねばならないものです。

さて、来年度は日本から3人目のR I会長が誕生しますが、日本からの初めてのR I会長は1968～1969年度の東ヶ崎潔氏(東京RC)でした。東ヶ崎氏がだしたテーマは「参加し敢行しよう！」英語では「PARTICIPATE！」これまでのテーマでは最も短いテーマでした。2人目の会長は1982～1983年の向笠廣次氏(中津RC)で「人類はひとつ世界中に友情の橋をかけよう」です。向笠氏の「人類はすべていとこ同士」という言葉とともに、このテーマは今でも良く引用されるようです。

さて3人目のR I会長として今年の7月1日に就任する田中作次氏は「Peace Through Se

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか



ROTARY CLUB  
OF  
TOKOROZAWA EAST

●例会日：毎週木曜日(12:30～13:30)  
●例会場：セレス所沢  
●住所：所沢市星の宮1-3-5  
TEL 04(2923)4122

●事務局：所沢市南住吉22-28  
TEL 04(2928)6363  
FAX 04(2928)6369  
●E-mail: info@te-rc.com  
●HP: http://www.te-rc.com

会長 上園 俊樹  
幹事 小寺 勲  
会報・広報委員長 洞口史典子



rice」 「奉仕を通じて平和を」です。田中氏は、ロータリアン一人に「平和」について考えてほしいと要請しています。皆様は「平和」をどのように考えますか。今北朝鮮のミサイル問題、イランの経済制裁の対抗措置としてホルムズ海峡を封鎖するとの憶測も出る中私自身ももう少し世界情勢について知識を深めながら日々の生活を考えていく必要性を感じております。

#### 幹事報告

小寺 勲

1. 明日、事務所移転についてのお願いで御座います今年度理事役員と次年度理事役員の方お手伝いの程宜しくお願い致します。

2. 文化フェアでのGSE受け入れに対して、井花ガバナ補佐より御礼の手紙が届いております。

3. 6月6日新旧会長、幹事会が狭山で行われますので平岡エレクト、飯田副幹事、出席の程宜しくお願い致します。

これより次年度の連絡です。

4. ロータリー・リーダーシップ・研究・パート3開催の案内がきております

日時 5月26日(土) 9:00~

場所 国立女性教育会館

5. 会員増強セミがナーの案内が来ております。

日時 6月2日(土) 13:00~16:30

場所 東松山市 紫雲閣

#### 卓話「天文について」

巽 正典会員

「天文について」と題してお話をさせていただく機会をいただき、感謝致します。

私は、高校時代に天文部の部長をしており、それ以来天文に興味をもっております。

今回は特に、5月21日の金環日食を皆様に知っていただきたいと思っております。

次の日食は、18年後の2030年になります。

日食には、皆既日食と今回の金環日食とがあります。太陽と月が重なった時におきますが月の位置が太陽側によると金環日食になり、ちょうど太陽と月の距離と大きさがあうと、皆既日食になります。

今回は肉眼でも見ることができますが、目を痛めないようにメガネをして見るようにして下さい。日食については、太陽の研究をするには好都合なのですが、金環日食の方がより多くの現象を研究する事が出来ます。太陽の事になりますが、地球の109倍の大きさがあ



り、1秒間に何千回の水素爆発をしています。そしてその外側にコロナがあり、

その中でも地球の何倍もの大きさの光の帯を出しています。これをプロミネンスといいます。これが未だに解明されていないのです。

宇宙については、多くの不思議がまだまだあり、これからも沢山の科学者たちが研究してくれる事かと思っております。

皆さん、夜、星を見て下さい。西の空に金星、天上には火星が、そして東の空には土星が輝いています。星には恒星と惑星があり、恒星は自ら光を出し、惑星は太陽の光を反射していますので、まばたきをしていないので、すぐに見つける事が出来ます。

特に金星は今が一番明るく輝いています。

私たちの地球も一時間に15万kmの速さで太陽の廻りを飛んでいますし1日1回自転をしているのです。その速さは1時間に1万5千km、もの速さですが、私たちは無意識で感じてはいません。まだまだ不思議の世界であります。

お孫さんたちに金環日食を見せて頂き、宇宙に関心をもつきっかけになれば幸いです。

#### ニコニコボックス 第1064回 例会 4月26日

上園 俊樹 本日の卓話は巽会員の「天文学について」という事。それにしてもゴルフはシングルですし、麻雀はプロ並、多くの趣味を持たれておられること心より尊敬申し上げます。本日は宜しくお願いいたします。

小寺 勲 巽会員本日の卓話楽しみにしております。

上田 福三 本日の巽さんの卓話楽しみです。5月21日金環日食、必ずレンズを買って楽しみです。

新倉 良之 17~23日までアメリカ、ソルトレイクへ行ってきました。お土産はゴディバのチョコです。

入会記念 平岡栄一

本日合計 9,000円

累計額 827,512円有難うございました。